

7 番	小澤 勝 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>1. 小中一貫教育に関するコミュニティスクールと地域学校協働活動の取組みの検証について</p> <p>【質問趣旨】 平成29年4月よりコミュニティスクール設置が努力義務化され、本市においては令和元年度長根小学校運営協議会設置、にじの丘学園開校に伴い設置が始まり、その後令和2年度に水無瀬中学校ブロック、令和3年度には光陵中学校ブロック、本年度は南山中学校ブロックに設置がされています。設置から5年が経過し、各中学校ブロックで地域性を踏まえた学校運営に当たり、学校の教育目標・計画に連携し保護者や地域住民の意見を聞き、特色ある教育活動</p>	<p>(1) コミュニティスクールについて</p> <p>(2) 学校運営に関する、学校、地域、保護者の各役割について</p> <p>(3) 小中一貫教育における一体型と分離型について</p>	<p>① 学校運営協議会及び地域学校協働本部の目的と目標について伺う。</p> <p>② 中学校ブロック単位の位置付けの理由を伺う。</p> <p>③ 特別支援学校における組織編成と取組みについて伺う。</p> <p>① 学校運営の基本方針と教育課程との関連付けと、役割について伺う。</p> <p>② 地域の連携と学校との協働についての役割について伺う。</p> <p>③ 保護者は学校と地域との連携・連帯の重要な位置づけであり、期待する役割について伺う。</p> <p>① 学校運営における、小中一貫校の一体型と分離型の双方の利点や課題をどの様に検証されているか伺う。</p> <p>② 分離型は、単独校の所在する地域性が保護者にとってもより理解しやすく、学校運営と連携し協働できる環境があると理解しており、地域も子ども達の顔がみえ地域文化の醸成にもつながることが大きな利点と考える。他方、課題は分離型故に合同の情報共有の日程を別メニューで設定する必要があるのではないか、またその他課題は有るのか見解を伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

7 番	小澤 勝 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>が進められておりますが、今日までの取り組みの検証はされているのか伺います。</p>	<p>4) 今後、残す3中学校区のコミュニティスクールの設置と、本市の小中一貫教育とコミュニティスクール及び学校運営協議会の取り組みについて</p>	<p>③ 一体型は、関係者が一同に会し共通の問題提起に対し意見交換ができ、学校、地域、保護者の立場で情報の共有が図れることなどが大きな利点の一つだと考える。反対に地域の対象範囲が広域で、情報の共有や地域性の特徴が容易に共有しにくいと考えるが、どうか。また、その他の課題はあるのか見解を伺う。</p> <p>① 現在幡山中学校区は設置準備会を立ち上げ次年度設置に向けて進めていると伺っていますが、残る2中学校区、水野、品野の各中学校区の設置予定を伺う。</p> <p>② 学校運営協議会及び地域学校協働本部の連携について、学校と地域を結ぶ役割が機能するには地元を知り、学校、保護者の顔の見える人材が必要であると思うが、教育委員会の認識を伺う。</p> <p>③ 広域な学校区である「にじの丘学園」は5連区にわたり、地域の歴史、文化や町の生い立ちや名所、旧跡などを語り継ぐなど各地区を代表する保護者が協議会には欠くことが出来ない存在だと思う。是非、今後の協議会メンバー構成には分離型のように地域性を含むメンバーが必要であり重要であると考え。更に、新しい学区としての歴史や文化を刻むには、各地域イベントを積極的に取り込み学区内の幼児や高齢者にも広報と参加を呼びかけ、地域の醸成を進めることが生徒・児童の母校としての歴史を積み上げに繋がり、子どもたちが誇れる学校であり地域になると考えるが、見解と認識を伺う。</p> <p>④ 本市の子どもたちの健全育成が基本だが、あくまで主役は子どもであり心技体の三本の矢を学校運営に活かし、保護者そして地域がどう協働、連携していくか、学力、体力がともない且つ郷土愛のある育成に向けた環境作りがコミュニティスクールの目指す目標であり、具現化するには三者の共通の認識と更なる広報が</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

7 番	小澤 勝 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
		<p>必要である。目指す先進事例のモデルケースを実例として紹介するなど検証が重要であると考えているが、見解を伺う。</p> <p>⑤ 最後に、今後もコミュニティスクールの中核にある子供たちの成長にとって、本市の目指す教育やまちづくりへの考えを伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。